

南三陸警察署からのお知らせ

行楽期間中における交通事故防止

～守ろう交通ルール 高めよう交通マナー～

新緑の季節になると、家族連れや友達同士でのドライブなどに出かける機会が多くなります。余裕のある計画と安全運転で楽しい思い出を作りましょう。



■親しき仲にも ベルトあり

ドライバーは、後部座席も含めて全員のシートベルトやチャイルドシートの着用を確認してから出発しましょう。

■高速道路での走行は、こまめに休憩を！

高速道路は単調な運転が続くため、居眠り運転が起きやすい状況です。ひとたび事故が発生すると重大事故につながります。こまめに休憩をとり、深呼吸やストレッチ体操などでリフレッシュしましょう。

■ドライブの計画はゆとりをもって！

目的地までの距離・所要時間・交通状況や気象状況などを参考にして無理のないドライブ計画を立てましょう。また、出発前には車の点検を確実に行いましょう。

問 南三陸警察署 ☎46-3131

南三陸消防署からのお知らせ

ごみ焼き、野焼きは禁止です!!



平成29年中、気仙沼・本吉管内では25件の火災が発生しました。月ごとの火災件数は、以下のとおりです。



一火災を無くすためにー

「ごみ焼き・野焼きの禁止」「たばこの火の始末」「子どもの火遊びの撲滅」

町民一人ひとりが関心を持ち、この町から火災を無くしましょう！



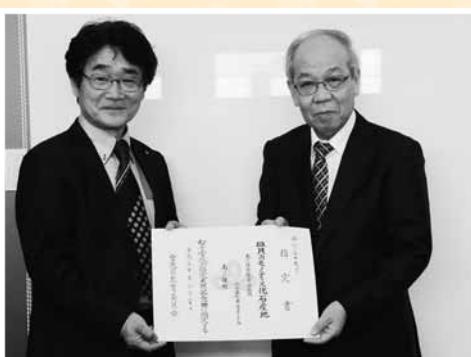
表を見てみると、3月から5月の3カ月間で12件もの火災が発生しました。その内の5件は、ごみ焼き、野焼きなどの焼却行為が原因でした。

この時期の特徴は、空気が乾燥し、強風が続くことで火災が発生しやすい気象条件となっています。屋外での火の取り扱いには十分注意してください。

※ごみ焼き、野焼きなどの焼却行為は県の条例で禁止されています。

問 南三陸消防署 ☎46-2677／歌津出張所 ☎36-2222

みなとし ～南三陸のたからもの～



左：県文化財課 山田課長、右：佐藤教育長

祝！県指定「皿貝のモノティス化石産地」

3月27日、宮城県教育庁文化財保護課（現文化財課）から南三陸町教育委員会へ指定書が渡されました。県側から県指定を受けた天然記念物（地質鉱石の町 南三陸）をPRするため、モノティス化石をはじめとした化石の保存・活用を今後図っていくと意気込み語りました。

物）は少なく、今回で3例目になることが伝えられると、佐藤教育長は「化石の町 南三陸」をPRするため、モノティス化石をはじめとした化石の保存・活用を今後図っていくと意気込み語りました。

ら県指定を受けた天然記念物（地質鉱石の町 南三陸）をPRするため、モノティス化石をはじめとした化石の保存・活用を今後図っていくと意気込み語りました。

が今年2月20日付けて「皿貝のモノティス化石産地」として県指定天然記念物となりました。日本でも数少ない皿貝化石（二枚貝の化石）の産地であることに重要な場所であること、そして古生物の化石産地として南三陸町歌津の地を特徴づけることなどが評価されました。

問 教育委員会生涯学習課 ☎46-2639